

# としょかんニュース

57号(平成13年11月)

## 静岡地区で利用学生モニター会議開催

平成13年10月25日(木)に標記の会議が開催されました。附属図書館では、意見・要望に対しては、対応できるものから改善に取り組んでいます。主な内容を報告します。

### 意見・要望の一部と図書館の対応状況

- 傘立ての鍵が紛失していて使えない。(解決)：鍵を取り替えました。
- 和露辞典がない。必要な資料がない(解決)：購入しました。「購入希望図書申込書」に積極的にリクエストしてください。選書委員会で検討しています。
- 4階のOPACのパソコンが混雑している。使えるパソコンが少ない。(解決)：5階の第二閲覧室の自由に使えるノートパソコン34台の案内を設けた。
- 大学院生の貸出冊数・日数が少ない。教員と学生の個人貸出冊数に差がありすぎる。雑誌の貸出期限を延ばして欲しい。(検討中)
- 教員が借受中の本について、学生から要望があれば即利用できるようにして欲しい。  
(解決)：図書館が仲介に入り資料を早く利用できるようにしている。
- 土曜日に書庫に入れるようにできないか。参考調査係窓口の昼休みや17時以降のサービス時間延長(あるいは時間をずらして)を希望する。(検討中)
- 検索結果がプリントアウトできるようにしてほしい。(検討中)
- 研究に必要な基本的資料の購入、土曜日コピー機が壊れていた時の対策、書庫内にトイレがない。(検討中)

この他にも、利用者モラルとしてタバコのポイ捨てやペットボトルの持ち込み対策等の意見・要望がたくさん出されました。モニター以外の方からのご意見をお待ちしています。

\*\*\*\*\*  
モニターは利用者の大部分を占める学部学生及び大学院生(留学生を含む)のみなさんから附属図書館の運営面や蔵書等に関する忌憚のない意見・要望を聴取するものです。浜松地区でも11月中に開催する予定です。  
\*\*\*\*\*

「としょかんニュース」へのご意見等がありましたら、次の所にご連絡下さい。

e-mail: library@adb.shizuoka.ac.jp 内線 2803 担当：畠山

静岡大学附属図書館